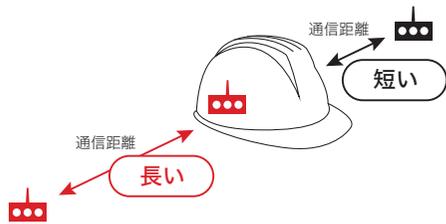


POINT
01

コンクリートの建物で階を隔てた通話はできません。

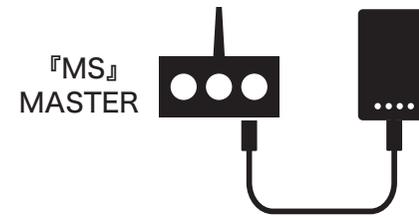
窓際にBBTがある場合が通話できることもあります。



POINT
02

BBTをヘルメットに設置した際設置した同じ方向の通信相手とは通信距離が伸び、反対側の通信相手とは通信距離が短くなります。

BBT『MS』でモバイルバッテリーを使用する際の注意点



01

BBT「MS」が『ON』の状態でもモバイルバッテリーを繋ぐとBBT「MS」の電源が切れてしまいますので、先にBBT「MS」とモバイルバッテリーを繋いだ状態で「MS」の電源を入れ、ペアリングを行ってください。

02

モバイルバッテリーの電源によりBBT「MS」が満充電になると、モバイルバッテリーの電源が『OFF』になってしまう場合があります。すると『MS』のペアリングが切れてしまうため、『MS』のペアリングを再度行ってください。

POINT
03

Wi-Fi・Bluetoothの電波がたくさん飛んでいる場所ではBBTの通信距離は短くなります。

POINT
04

鉄・コンクリート・水の素材の遮蔽物がある場合、BBTの通信はできません。

POINT
05

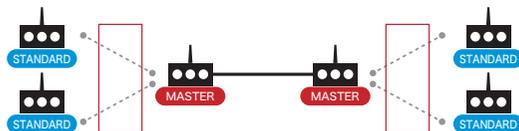
『CS』『CS2』モデルの推奨通話範囲(遮蔽物が無い状況)

6名使用→50メートル以内 / 5名使用→70メートル以内 / 4名使用→100メートル以内
3名使用→200メートル以内 / 2名使用→300メートル以内

※建設現場作業等でご使用いただく場合は3～4名を推奨いたします。

『MS』モデルの推奨通話範囲(遮蔽物が無い状況)

4名使用→100メートル以内
3名使用→200メートル以内
2名使用→300メートル以内



※MASTER同士をケーブルで繋いだ場合はペアリングしたMASTERからSTANDARDまでの距離となります。

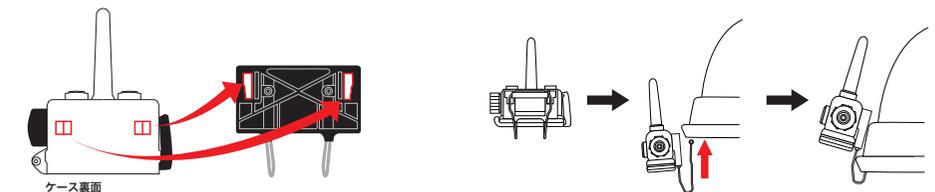
『ヘルメットマウント』の使用方法



ツメの部分を上押し上げた状態で、ストッパーをスライドさせます。

スライドさせた状態のままケース裏面の爪を穴の下部にはめ込み、ケース上に移動させて固定します。最後にスライドさせていたパーツをはめ込んだ元の位置に戻して完了です。両面テープで作業用保護帽に固定してご使用ください。

『クリップマウント』の使用方法



ケース裏面の爪を穴の下部にはめ込み、ケース上に移動させて固定します。

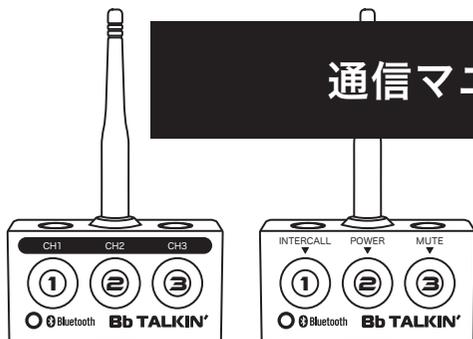
作業用保護帽の左側に固定してご使用ください。

Bb TALKIN'

Smooth communication dramatically improves safety and work efficiency.

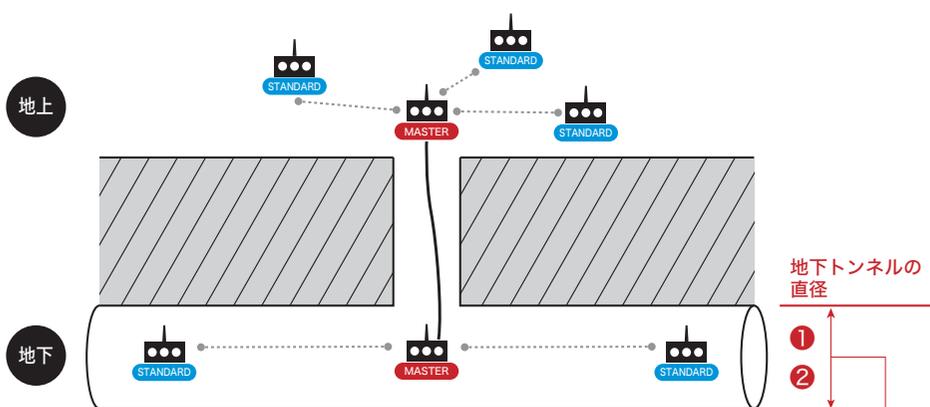
CONSTRUCTION · SURVEY

通信マニュアル



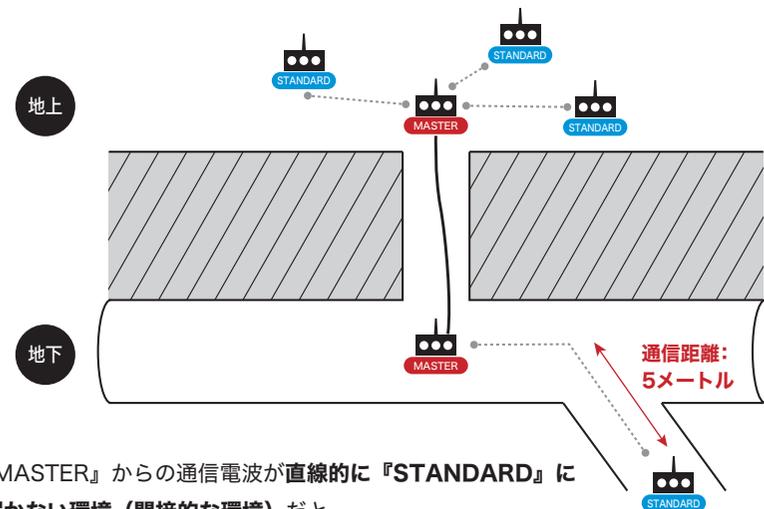
PRODUCED BY ON'S COMPANY

BBT 『MS』を地下で使用する際の通信距離

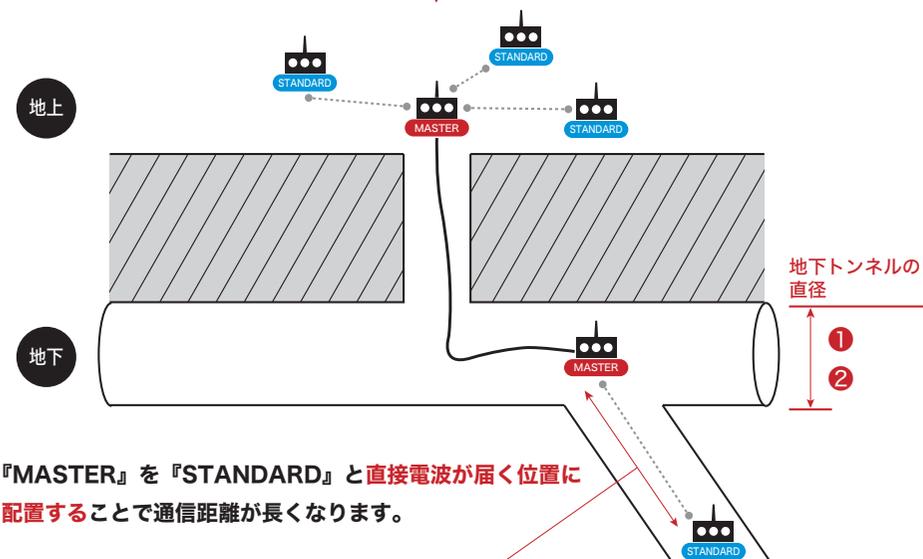


- ① 地下トンネルの直径が**1,800mm以上**の場合 → Bbtalkin'MSの通信距離は**150メートル**
- ② 地下トンネルの直径が**1,000mm以上**の場合 → Bbtalkin'MSの通信距離は**75メートル**

BBT 『MS』の地下での設置位置



『MASTER』からの通信電波が直線的に『STANDARD』に届かない環境（間接的な環境）だと、通信距離は短くなります。



POINT
06

『MASTER』を『STANDARD』と直接電波が届く位置に配置することで通信距離が長くなります。

- ① 地下トンネルの直径が**1,800mm以上**の場合 → Bbtalkin'MSの通信距離は**150メートル**
- ② 地下トンネルの直径が**1,000mm以上**の場合 → Bbtalkin'MSの通信距離は**75メートル**